

# かみはま

平成20年 1月30日  
第 19 号  
にかほ市立上浜小学校  
電話：46-2111

## 書き初め会を行いました

16日(水)3,4校時に新春恒例の全校書き初め会を行いました。各教室での実施でしたが、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆でそれぞれの課題に取り組みました。低学年は、お手本を見ながら間違えないように字の形に気をつけ一字一字丁寧に書くことができました。3～6年生は、条幅に挑戦しました。



課題は、3年生が「白いはと」、4年生が「元気な子」、5年生が「希望の春」、6年生が「創造する心」です。今回条幅が初めての3年生も、字のバランスやはねやとめ、曲がりに気をつけながら集中して取り組むことができました。休み中にたくさん練習してきた人も多かったようで、戸惑うこともなく一筆一筆心を込めて書き上げていました。でき上がった作品は、仮巻きにして職員室や体育館の廊下に展示し、先日の冬の体験発表会の際などにご覧いただくことができました。



## しっかりと話のできる子どもを目指して

18日(金)2,3校時に冬の体験発表会を行いました。休み明けの短い期間でしたが、子どもたちは冬休み中のことについて発表の原稿をまとめ、練習をして発表会に臨みました。夏休み・冬休みの後、毎回実施している発表会ですが、1,2年生ではまとめた原稿を手にして時折それを見ながら発表する姿が、3,4年生にはメモをもとに発表する姿が目立ちました。また、5,6年生にはまったくメモももたずに要点をまとめて話すことができる人も多く見られました。



大勢の人の前でも臆せず話ができる子ども、自分の考えを的確に伝えることができる子どもを目指して続けてきた活動ですが、学年段階に合わせ話す力が確実に高まってきていると感じることのできた発表会でした。今回の発表の内容は夏休みに比べ、長く時間をかけて調査したことや実験したことなどよりも、子供会での行事のことや家族と一緒に出かけたときに調べたり教えてもらったりしたことが多かったようです。



発表会の案内をいたしましたところ、たくさんの保護者の皆様にお出でいただき、応援していただくことができました。ありがとうございました。

# おしらせ

## 就学援助費補助制度について

『市の広報 にかほ(1月15日号)』にも掲載されておりますが、平成20年度の就学援助費補助制度につきましてお知らせいたします。

就学援助費補助制度は経済的な理由により、小・中学校に就学することが困難な児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部(学用品費・医療費・学校給食費)を援助する制度です。

### 対象期間

・4月1日から1年間

### 申請期間

・2月4日(月)～2月22日(金)

### 申請に必要な書類

・市教育委員会学校教育課、各市民サービスセンターにあります。

### 申請や問い合わせ先

・にかほ市教育委員会  
学校教育課[ ; 38-2266 ]

## 1年生と年長児との交流会

8日(金)は、毎年1年生が来年度入学する明星保育園と小砂川保育園の年長児の皆さんをお招きし、小学校のこともっと知ってもらいたいと実施している交流会の日です。昨年一緒にゲームをしたり、手作りおもちゃで遊んだりして楽しんでもらいました。

去年はお客さんだった1年生ですが、今度は自分たちがお迎えする役です。どなお兄さん・お姉さんぶりを発揮してくれるか楽しみです。



## 2月の行事予定

1	金	学校安全日 PTA三役会
2	土	
3	日	
4	月	高校生助手派遣(～18日)
5	火	全校集会 なわとび低学年
6	水	
7	木	理科移動教室
8	金	1年生年長児との交流(2,3校時)
9	土	
10	日	
11	月	建国記念の日
12	火	委員会 なわとび中学年
13	水	なわとび高学年
14	木	PTA代議員会
15	金	愛校日 新入学児童保護者入学説明会
16	土	
17	日	
18	月	ありがとう給食開始
19	火	委員会
20	水	全校国語テスト 学校評議員会
21	木	卒業の書指導 研修会議
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	子供会 職員会議
26	火	学団集会 研修会議
27	水	6年生を送る会
28	水	卒業の書指導
29	木	全校算数テスト

## 象潟中学校入学説明会

18日（金）象潟中学校において、午後から入学説明会があり6年生が参加しました。

来年の象潟中学校への入学生は、象潟地区の3小学校より123名の予定です。最初の体験授業では、全体が8つのコースに分かれ、国語や数学、英語や技術、家庭などの学習に挑戦しました。小学校とは異なる教科に参加した子どもたちの中には初めは戸惑いの表情も見られましたが、学習が進むにつれて緊張も解け他の学校の人とも協力しながら学習を進めていました。

後半の説明会では、校長先生から『3学期は小学校のまとめをきちんと行い、自信をもって中学校でもしっかり頑張っていきましょう。』と励ましのお話をいただいた後、現在中学1年生の3名の代表の皆さんより生活面、学習面、部活動について説明を受けました。生活面では、小学校と同じようにあいさつを頑張ることや進んで新しい友達をつくること、校則をきちんと守ることの大切さについて、学習面では家庭学習を毎日計画的に続けることが欠かせないなどのことについてアドバイスを受けました。話を聞いている子どもたちの真剣なまなざしからは、4月から始まる中学校生活への期待が強く感じられました。



## ユニセフ協会より感謝状が

日本ユニセフ協会より感謝状が届きました。2学期に子どもの店委員会が計画し行ったボランティア市の売り上げ金、七千円余りをユニセフに募金したことにたいしてのものです。ご存じの通り、ユニセフは、世界中の子どもたちが健康に、平和に暮らせる世界を目指して、活動を続けていますが、上浜小学校もこの活動に継続して参加しています。

学校ではこのほか、子どもたちの福祉やボランティアに関する意識を高め、実践力を高めることをねらいとした、福祉施設の訪問やクリーンアップ活動、アルミ缶・プルタブの回収などにも取り組んでいます。環境委員会を中心になって進めているアルミ缶・プルタブの回収では、現在車椅子が購入できるほどの量を集めることができました。

これらの活動は子どもたちだけで行うことは難しい内容です。どうぞ今後とも家庭や地域の皆様のご理解とご支援をよろしく願います。



## なかよし遊び[雪遊び]

上浜小学校では、異年齢集団での活動を通して、思いやりの心や助け合う気持ちを高め、それぞれの役割を自覚して、自発的・自治的な態度を育てるために様々な場面で縦割り活動を行っています。全校児童が12班の縦割り班を編成し行うなかよし清掃やこんにちは集会などの各種委員会運営の集会活動、運動会やなべっこ遠足、浜っ子ジャンボ祭りや6年生を送る会などの行事です。

なかよし遊びもそのなかの一つですが、毎週水曜日の長休みの時間に、それぞれの班で計画した遊びを1年生から6年生までのメンバーで行っています。夏分は体育館やグラウンドでドッチボールやサッカー、わんぱくの森でのアスレチックの遊具を使った遊びが、冬分は教室でカードを使ったゲームなどが中心なのですが、今年は昨年と違いたくさんの雪が積もり、23日は全部の班でグラウンドでの雪遊びをしました。雪質は、水分をほどよく含んだ重い雪で、みんなでミニ雪像作りをして楽しみました。今回も大満足のなかよし遊びでした。



## 冬場の体力づくり“浜っ子ジャンプ”

寒くてついつい教室に閉じこもりがちな冬の期間、体力づくりの一環として長休みの時間に、なわとび運動“浜っ子ジャンプ”を行っています。放送に合わせて自分の好きな跳び方でより多く跳ぶことに挑戦してみたり、まだマスターできていない技を練習したりしながらなわとび運動に取り組んできましたが、今回保健体育委員会の企画のもと、2月5日[低学年]、12日[中学年]、13日[高学年]に、色別対抗の全校なわとび大会を開催することになりました。内容は、3分間同一の跳び方で何回跳ぶことができたか、個人や学年・色別の記録を取って点数を競うというものです。ただし、下記の表のように難しい跳び方ほど1回の点数が高くなっています。

跳び方	点数
・前両足,前かけ足,後ろ両足,後ろかけ足	1点
・前両足あや,前かけ足あや,前両足交差,前かけ足交差	2点
・後ろ両足あや,後ろかけ足あや,後ろ両足交差,後ろかけ足交差	3点
・前二重,前かけ足二重	5点
・前二重あや,前交差二重,後ろ二重,後ろかけ足二重	10点
・後ろ二重あや,後ろ交差二重	15点
・前三重	20点
・後ろ三重	25点



子どもたちは個々により高度な技で跳べるように特訓中です。お子さんがどんな技に挑戦するのか、現在何回くらい跳べるのか聞いたりしながら、応援をしてくださると、ますます張り切って大会に臨むことができるかと思えます。